

ふくふく



高難度症例に対する
内視鏡下胆道ドレナージ術



社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会下関総合病院



消化器内科

新体制

基本理念

「心のかような質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
よりよき医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
職員の協働活動のため、よりよき環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。また、他医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。

Endoscopic Biliary Drainage

高難度症例に対する 内視鏡下胆道ドレナージ術

～ダブルバルーン内視鏡下ERCPとEUS-BD～



消化器内科
川野 道隆
(かわの みちたか)

【専門領域】
胆膵、消化器全般

【資格】
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医

チューブの先端にバルーンが装着されており、2つのバルーンで腸管をたぐり寄せながら内視鏡を挿入する仕組みとなっています。

図2,3の症例は70歳代の女性で肝左葉切除術、肝外胆管切除術後に繰り返す胆管炎を主訴で紹介となりました。

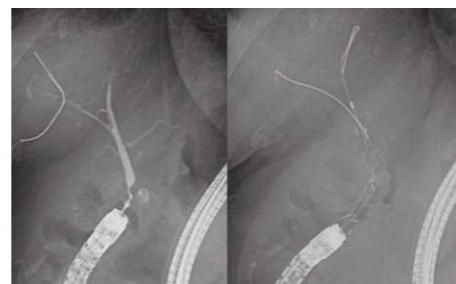
ダブルバルーン内視鏡下ERCPを施行し、吻合部再発による狭窄と診断しました。診断後、狭窄部に対して金属ステントを留置し、狭窄を解除することができました。

ダブルバルーン内視鏡が登場する前は経皮経肝的、あるいは侵襲の高い開腹手術しかありませんでした。経皮経肝的な治療はお腹から胆管にチューブを挿入する治療ですが、長期入院となること、チューブ挿入期間の生活の質の低下など、負担が大きいです。バルーン内視鏡の場合、治療による偶発症がなければ、短期間の入院が可能で、生活の質を落とすこともありません。

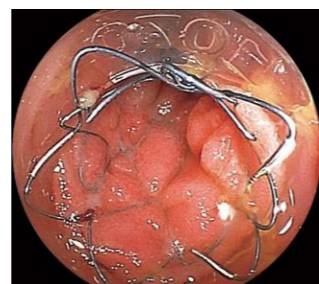
ERCP専用のダブルバルーン内視鏡は下関エリアでは当院で唯一常備しております(2021年6月現在)。胆道・膵疾患に関しては経皮経肝的治療、EUSガイド下治療を含めて幅広く行うことが可能です。患者様の病状に合わせて最適な医療をご提供できることと思いますので、いつでもご相談いただければと思います。



▲(図1) ダブルバルーン内視鏡



▲(図2) 胆管空腸吻合部の狭窄 ステント留置後



▲(図3) ステント留置後の内視鏡



消化器内科
播磨 博文
(はりま ひろふみ)

【専門領域】
胆膵、消化器全般

【資格】
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本膵臓学会指導医
日本胆道学会指導医
日本消化器内視鏡学会専門医

最新の胆管ステント留置術:EUS-BDを導入しました

EUS(超音波内視鏡)は経口内視鏡(胃カメラ)の先端に超音波装置がとりつけられた特殊な内視鏡です(図1)。この内視鏡を用いることにより胆管や膵臓といった体の奥深く(背中側)にある臓器の詳細な観察が可能となります。さらにEUSの先端から針を出し、腫瘍を穿刺することで、胆道癌や膵臓の細胞、組織を採取することができます。この検査をEUS-FNA(超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診)といいます。



図1

近年、EUS-FNAを応用し、EUS-BD(超音波内視鏡下胆道ドレナージ術)という新しい胆管ステント留置方法が開発されました。通常、腫瘍やその他の原因により胆管が閉塞した場合、ERCPという方法で胆管ステントを留置し、胆汁の流出路を確保します。我々はERCPを得意としており、95%以上の確率でERCPに成功していますが、腫瘍の進行状況や患者様の手術歴(胃切除歴)など複数の要因が関連すると、ERCPが不成功に終わることもあります。ERCPが不成功となった場合、これまではPTBD(経皮経肝的胆道ドレナージ)という体の表面(皮膚)から胆管を穿刺してチューブを留置する方法を

行っていましたが、最近ではEUS-BDという方法を用い、消化管内から胆管を穿刺して胆管ステントを留置することが可能となっています(図2)。EUS-BDは

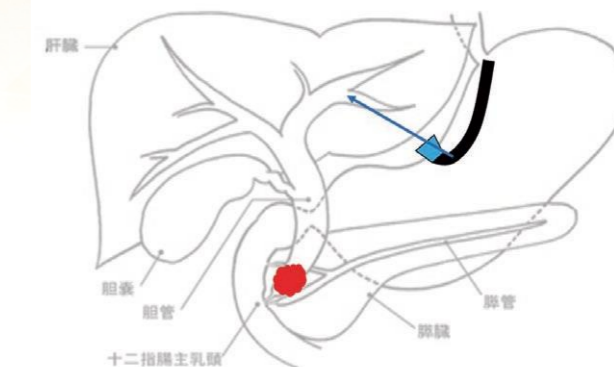


図2

PTBDと比較し、体の表面からチューブが出ないという大きなメリットがありますが、技術的難易度が高く、偶発症が生じた場合は重篤化しやすいという問題があります。そのため、日本消化器内視鏡学会など消化器関連の4学会から“EUS-BDは熟練した胆膵内視鏡医のみが施行すべき”という内容が含まれた合同提言が出されています。現在、山口県内でEUS-BDが施行可能な施設は大学病院など数施設に限られていますが、我々は昨年よりEUS-BDが施行可能な体制をとっており、これまでに3例のEUS-BDを施行し、全例で胆管ステント留置に成功しました。今後も技術を向上させ、ハイレベルな胆膵内視鏡治療を患者様にご提供できるよう努めてまいります。

下記の症例は、80歳代の膵臓癌の患者様です。腫瘍により胆管が閉塞し、黄疸が出ていました(図3a)。ERCPを試みましたが、胃の手術歴があったこともあり、不成功となりました。後日EUS-BDを施行し、胆管ステント留置に成功しました(図3b)。

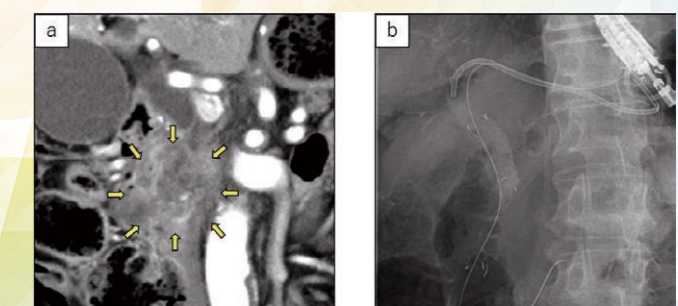


図3

術後再建腸管における ダブルバルーン内視鏡下ERCPの導入

当院ではダブルバルーン内視鏡を導入しており、術後再建腸管(胃や胆道・膵臓の手術で腸管の一部を切除し、つなぎ直した腸のこと)における内視鏡的逆行性胆道膵管造影検査(ERCP: Endoscopic Retrograde Cholangiopancreatography)を行っております。

ERCPとは

胆管結石、胆道・膵癌などによる閉塞性黄疸に行われる検査です。口から内視鏡を挿入し、十二指腸の胆管・膵管の出口からカテーテルを挿入し、造影剤を注入して胆道・膵管の異常を調べます。診断に引き続き結石除去や腫瘍閉塞による黄疸を改善させる治療が可能です。

術後再建腸管におけるバルーン内視鏡を用いたERCP

- 閉塞性黄疸
- 胆管結石
- 胆管空腸吻合部狭窄

などが適応となります。これまで術後再建腸管においては従来の内視鏡ではERCP困難とされてきました。近年、小腸疾患の精査目的に開発されたバルーン内視鏡の応用で術後再建腸管の症例に対しても内視鏡的なアプローチが可能となりました。

ダブルバルーン内視鏡(図1)は内視鏡とオーバー

スタッフ紹介と主な専門分野

Staff Introduction and Key Specialties



森 健治

MORI kenji

院長
消化器内科科長

【専門領域】
肝臓、消化器全般

【資格】
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医

当科ではいつでも
すべての御依頼を
お引き受けすることも
モットーとしています。
御紹介はよく御願
いいたします。



播磨 博文

HARIMA hirofumi

【専門領域】
胆膵、消化器全般

【資格】
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本膵臓学会指導医
日本胆道学会指導医
日本消化器内視鏡学会専門医

丁寧な診療を
心がけています。



花園 忠相

HANAZONO tadasuke

消化器内科副科長

【専門領域】
肝臓、消化器全般

【資格】
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医

一人一人の患者さんにとって
最良の医療を受けていただける
よう、日々精進してまいります。
消化器でお困りの事があれば
ぜひご相談下さい。



川野 道隆

KAWANO michitaka

【専門領域】
胆膵、消化器全般

【資格】
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医

安全と丁寧な
医療を心がけています。
いつでもご紹介、ご相談
して下さい。



病院敷地内全面禁煙

病院の建物内、敷地内、駐車場(車内も)を含め全て禁煙です。

治療と仕事の両立支援の相談窓口

日時 毎月第3金曜日 10:00~13:00

場所 1階ロビー (インフォメーションでお声をかけてください)

産業保健総合支援センター相談員が休みのとり方、会社との付き合い方、治療のスケジュールに合わせた働き方など、仕事を続ける上での工夫について、どなたでも無料で相談することができます。

がん患者さん・ご家族のための

ふくふくサロン

開催日 令和3年 7月14日(水)、9月8日(水)

時間 13:00受付~15:00 場所 2階会議室

費用 無 料 (駐車料金含む)

対象 がん患者、その他ご家族 (通院、入院、他院問わず)

がん患者さんや家族の方が「語りの場」として「ふくふくサロン」を開催しています。

お問合せ がん相談支援センター(直通) ☎083-262-2332

地域医療支援研修会 (令和3年 7月~9月)

〈時間〉 18:00~19:00 / 〈場所〉 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
7月 29日(木)	当院における最新心外手術について	手術看護認定看護師 丸岡 聖路
8月 26日(木)	意思決定支援(ACP)について	緩和ケア認定看護師 山本 千春
9月 30日(木)	認知症の人への関わり方 ~尊厳を重視した支援とは~	認知症看護認定看護師 吉永 奈央

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時~)研修会を開催します。是非ご参加下さい。※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい) ※参加される方はマスク着用をお願いします。過去14日以内に、山口県外に移動歴がある方は参加制限をしています。

健康講座の予定 (令和3年 7月~9月)

〈時間〉 10:00~10:30 / 〈場所〉 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
7月	7日(水) NEW 薬だけじゃない! がんの痛みを緩和する方法	がん性疼痛看護認定看護師 池田 恵里佳
	14日(水) NEW 食事療法のコツ ~上手に選んで血糖コントロール~	糖尿病看護認定看護師 安田 直子
	21日(水) NEW 楽しく心地良い沐浴の時間を!	新生児集中ケア認定看護師 安田 さくら
	28日(水) 脳卒中を予防しよう	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 安村 美穂
8月	4日(水) がんってどんな病気? ~がんの知識と治療について~	緩和ケア認定看護師 山本 千春
	18日(水) こんな症状ありませんか? ~心臓・脳~	集中ケア認定看護師 堤 由佳
	25日(水) 新型コロナウイルス感染症対策について	感染管理認定看護師 國 弘 健二
9月	1日(水) 乳がん術後の下着について	乳がん看護認定看護師 日高 由衣子
	8日(水) 手術と喫煙	手術看護認定看護師 丸岡 聖路
	15日(水) NEW ACPについて知っていますか?	緩和ケア認定看護師 柴田 敏子
	22日(水) NEW 化学療法とは、どんな治療?	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子
	29日(水) 認知症の予防について	認知症看護認定看護師 吉永 奈央

教室・相談のお知らせ (令和3年 7月~9月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	当面の間、中止いたします。再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。				
なんでも相談窓口	7月・8月・9月/(月)~(金)	8:30~17:00	医療相談室	無料	医療相談室
マザークラス	当面の間、中止いたします。再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。				

おことわり 上記の日程は、諸事情により変更もしくは中止となる場合があります。ご了承ください。 ※腎臓病教室は、入院患者のみを対象とするため削除となりました。

診療実績報告 (令和3年 2月~令和3年 4月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
令和3年 2月	13,661人	10,394人	760人	13.05日	252件	655件
令和3年 3月	16,833人	11,557人	881人	12.10日	249件	823件
令和3年 4月	15,386人	10,353人	854人	10.97日	276件	715件